

坂本政七

さかもと・まさしち

福山誠之館同窓会副会長、福山商工会議所会頭(初代)

経歴

生:明治18年(1885年)12月1日

没:昭和34年(1959年)2月15日、福山市松山町(現丸之内2丁目)の自邸で逝去、享年74歳

明治38年(1905年)	19歳	広島県立福山中学校(誠之館)卒業
明治43年(1910年)	24歳	慶應義塾大学卒業
明治43年(1910年)	24歳	陸軍へ入隊
大正2年(1913年)	27歳	陸軍三等主計、正八位に叙せられる
—	—	家業綿織物問屋坂本商店を嗣ぐ
大正8年(1919年)12月	33歳	福山商工会副会長
昭和3年(1928年)	42歳	福山商工会会長
昭和4年(1929年)10月12日～ 昭和18年(1943年)9月30日	43～ 57歳	福山商工会議所初代会頭(3期)
昭和29年(1954年)4月25日	68歳	福山誠之館同窓会副会長
—	—	広島県織物工業組合連合会理事長
—	—	広島県商工会副会頭
—	—	備後染色株式会社社長
—	—	福山合金株式会社社長
—	—	福山興業株式会社社長

生い立ちと学業、業績

かつて、福山財界に君臨した綿織物問屋坂本商店の御曹子として生れた。福山中学(誠之館)を経て慶応義塾に入り、同校卒業後帰郷家業を継ぐ。資性誠実剛直、忽ちにして地方産業界の大立物となった。

昭和4年(1929年)福山商工会議所の初代会頭に推され、昭和18年(1943年)まで累選。その間、広島県織物工業連合会理事長、広島県商工会副会頭等を兼ね、又備後染色株式

会社、福山合金株式会社、福山興業株式会社等を設立し、社長となったが、晩年は健康を害しこれらの公職から退いて専ら静養に専念していた。

昭和34年(1959年)2月15日、福山市松山町(現丸之内2丁目付近)の自邸で逝去、享年75歳。

備後染色、福山合金、福山興業の3社では社葬を執行して、生前の功労に酬いた。(出典1)

出典1:『備後備中先覚者名鑑(郷土を創った人々)』、22頁、式見静夫編、備後文化出版社刊、昭和36年8月

出典2:『懐古ー誠之館時代の思い出ー』、228頁、福山誠之館同窓会編刊、昭和58年5月15日

出典3:『福山学生会雑誌(第65号)』、97頁、福山学生会事務所編刊、昭和2年12月18日

出典4:『皇紀二千六百年記念誌 興亜日本建国史』、361頁、日本同盟通信社編刊、昭和15年11月20日

2005年5月31日更新:本文・出典●2006年6月14日更新:タイトル●2007年7月27日更新:タイトル・経歴●2007年11月30日更新:経歴●2008年7月9日更新:経歴・出典●2008年9月18日更新:経歴・出典●